

2019 度 群馬大学国際センター春季短期研修募集要項
オーストラリア・ウーロンゴン大学
アメリカ・サンディエゴ州立大学

1. 研修の目的

本研修は基礎的な英語力を養い、多文化環境のなかで協調性とコミュニケーション力を養うことを目的としたプログラムです。

2. 研修の概要

- 大学附属語学センターでアカデミック・イングリッシュに特化した英語コースを受講し、基礎的な英語力（聞く・話す・読む・書く）を高めます。
- 参加学生の専門分野に応じた「正規授業」の聴講を行い、実践的な英語力と知識の向上を図るとともに、現地大学生との学習交流会ではコミュニケーション力を養います。
- 現地ホームステイを通しての地域社会への理解を深め、多角的な視野を持つことを目指します。

3. 期待する研修の効果

集中的な英語コースを受講することによる基礎的な英語力の向上と大学正規授業の聴講による、将来的に中・長期の留学に必要な語学力、実践的なコミュニケーション力を習得することを期待します。

4. 研修実施機関と派遣期間

- ◆ オーストラリア・ウーロンゴン大学
University of Wollongong College
2020年2月22日（出発）～3月22日（帰国）

- ◆ アメリカ・サンディエゴ州立大学
San Diego State University American Language Institute
2020年3月1日（出発）～3月22日（帰国）

5. 研修内容

- ①. 英語コース
- ②. 大学正規授業の聴講（ウーロンゴン大学）
- ③. ボランティア活動（サンディエゴ州立大学）

- ④. 現地大学生の学習交流
- ⑤. フィールドトリップ
- ⑥. ホームステイ

6. 参加費用（奨学金差引額）

- ◆ オーストラリア・ウーロンゴン大学：約 32～35 万円程度
- ◆ アメリカ・サンディエゴ州立大学：約 32～35 万円程度
（渡航費・滞在費・研修費用の一部を大学が補助。詳細は奨学金を参照）

【参加費用に含まれるもの】

- 授業料
- 往復航空運賃及びその他団体行動中に利用する運送機関（バス）の費用
- 宿泊費用（ホームステイ）（平日朝夕 2 食、休日朝昼夕 3 食）
- 燃油特別付加運賃及び現地諸税
- 海外傷害保険費用
- ETAS 取得費用（ウーロンゴン大学研修のみ）

7. 奨学金

- 原則、「日本学生支援機（JASSO）構海外留学支援制度」または、「群馬大学学生海外派遣支援事業奨励金支給制度」により奨学金を支給
支給額：ウーロンゴン大学（7 万円）、サンディエゴ州立大学（8 万円）
- また、一定条件を基に、「群馬大学基金」からの奨学金を上乗せして支給
支給額：ウーロンゴン大学（7 万円）、サンディエゴ州立大学（8 万円）

8. 応募・選考

(1) 応募資格

- ①. 全学部・全大学院生
- ②. 事前・事後研修に参加できること
- ③. 大学間交流協定に基づく交換留学への応募や学内の国際交流の活動に積極的に取り組む意思があること

(2) 応募書類

- ①. 申請書（別添）

(3) 応募方法・選考スケジュール

- 応募締切：**2019年11月11日（月）17:00**
- 提出方法： 荒牧キャンパス：国際課
昭和キャンパス：学務課学事・学生支援係
桐生キャンパス：理工学部学生支援係
メール送付も可。
E-mail: tochi@gunma-u.ac.jp
- 選考：
1次選考（書類審査）：合格発表 2019年11月中旬頃を予定

(4) 選考基準

- 学業成績
- 英語力
- 留学の目的および計画が明確であること
- 国際交流活動への意欲や資質が備わっていること
- 本学の代表としての適性・資質が備わっていること

9. 問い合わせ先

（留学相談、申請書の書き方等）

国際センター 越智貴子（International Exchange Coordinator）

荒牧キャンパス学生会館3階研究室

E-mail: tochi@gunma-u.ac.jp

Tel: 027-220-7506（研究室直通）

（奨学金について）

国際課学生国際交流係

荒牧キャンパス学生会館1階事務室

E-mail: g-exchange@jimu.gunma-u.ac.jp

2019 度 群馬大学国際センター春季短期研修募集要項
ポーランド・ヤギェウォ大学

1. 研修の目的

世界で活躍できるグローバル人材の育成を目的として、海外で現地大学生との共同プロジェクトに取り組むことにより、より実践的な英語力およびコミュニケーション力の向上を図るほか、自身の専門分野の知識を深め、またキャリア形成を考えるきっかけとする。

2. 研修の概要

- 本研修先であるポーランド・ヤギェウォ大学で、現地大学生と共同プロジェクトに取り組む。群馬大学およびヤギェウォ大学の学生は、それぞれお互いの国に求めるものについて、英語でテーマ別にディスカッションし、発表を行う（テーマ例：科学技術、食、エンターテイメント等）。
- 研修期間中は、ヤギェウォ大学の学生バディにより生活のサポートを受けるほか、地域の理解を深めることも期待する。

3. 期待する研修の効果

ヤギェウォ大学の学生と英語でのディスカッションにより、より実践的な英語力の向上と、グローバルな感覚を持って、日本および世界をみる視点を養うことができる。

4. 研修実施機関と派遣期間

ポーランド・ヤギェウォ大学

2020年3月7日～3月21日（予定）

5. 研修内容

- ① 現地大学生と共同プロジェクト
 - 日本・ポーランドがお互いの国に求めるものを英語でディスカッションし、発表する
- ② 専門科目の聴講（英語による聴講）
 - 英語で開講されている専門科目の聴講
- ③ 学外学習
 - アウシュヴィッツ強制収容所、日本大使館表敬訪問等

6. 参加費用（奨学金差引額）

約 15～20 万円程度

（渡航費・滞在費・研修費用の一部を大学が補助。詳細は奨学金を参照）

【参加費用に含まれるもの】

- プログラム費用
- 往復航空運賃及びその他団体行動中に利用する運送機関（バス）の費用
- 宿泊費用（ホテル）
- 燃油特別付加運賃及び現地諸税
- 海外傷害保険費用

7. 奨学金

- 原則、「日本学生支援機（JASSO）構海外留学支援制度」または、「群馬大学学生海外派遣支援事業奨励金支給制度」により奨学金を支給

支給額：7万円

- また、一定条件を基に、「群馬大学基金」からの奨学金を上乗せして支給

支給額：7万円

8. 応募・選考

(1) 応募資格

- ①. 全学部・全大学院生
- ②. 事前・事後研修に参加できること
- ③. 大学間交流協定に基づく交換留学への応募や学内の国際交流の活動に積極的に取り組む意思があること

(2) 応募書類

- ①. 申請書（別添）

(3) 応募方法・選考スケジュール

- **応募締切：** 2019年11月11日（月）17:00
- **提出方法：** 荒牧キャンパス：国際課
昭和キャンパス：学務課学事・学生支援係

桐生キャンパス：理工学部学生支援係
メール送付も可.

E-mail: tochi@gunma-u.ac.jp

○ 選考：

1次選考（書類審査）：合格発表 2019年11月中旬頃を予定

(4) 選考基準

- 学業成績
- 英語力
- 留学の目的および計画が明確であること
- 国際交流活動への意欲や資質が備わっていること
- 本学の代表としての適性・資質が備わっていること

9. 問い合わせ先

（留学相談、申請書の書き方等）

国際センター 越智貴子（International Exchange Coordinator）

荒牧キャンパス学生会館3階研究室

E-mail: tochi@gunma-u.ac.jp

Tel: 027-220-7506（研究室直通）

（奨学金について）

国際課学生国際交流係

荒牧キャンパス学生会館1階事務室

E-mail: g-exchange@jimu.gunma-u.ac.jp